

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【公表番号】特表 2018-536706 (P2018-536706A)

【公表日】平成 30 年 12 月 13 日 (2018.12.13)

【年通号数】公開・登録公報 2018-048

【出願番号】特願 2018-541599 (P2018-541599)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/05 (2006.01)

A 6 1 K 31/138 (2006.01)

A 6 1 K 31/137 (2006.01)

A 6 1 K 31/575 (2006.01)

A 6 1 K 31/593 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/201 (2006.01)

A 6 1 K 31/202 (2006.01)

A 6 1 K 31/122 (2006.01)

A 6 1 K 31/4535 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/05

A 6 1 K 31/138

A 6 1 K 31/137

A 6 1 K 31/575

A 6 1 K 31/593

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/201

A 6 1 K 31/202

A 6 1 K 31/122

A 6 1 K 31/4535

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 25 日 (2019.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カンナビジオール (CBD) と、少なくとも 1 つの コレステロールエポキシドヒドロラーゼ / 抗エストロゲン結合部位 (ChEH/AEBS) 阻害剤化合物との相乗的な組合せを含む組成物であって、ChEH/AEBS 阻害剤化合物が 選択的エストロゲン受容体モジュレーター (SERM) では

ない、組成物。

【請求項 2】

前記ChEH/AEBS阻害剤化合物がChEH/AEBSの選択的阻害剤であり、具体的には、前記ChEH/AEBSの選択的阻害剤がPBPE又はテスミリフェン (DPPE)から選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記ChEH/AEBS阻害剤がコレステロール生合成阻害剤であり、具体的には、前記コレステロール生合成阻害剤がトリパラノール、テルビナフィン若しくはU-18666A、又はそれらの組合せから選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記ChEH/AEBS阻害剤化合物がB環オキシステロールであり、具体的には、前記B環オキシステロールが6-ケトコレスタノール、7-ケトコレスタノール、7-ケトコレステロール及びコレスタン-3b,5a,6b-トリオール(CT)、又はそれらの組合せから選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記ChEH/AEBS阻害剤化合物が不飽和脂肪酸であり、具体的には、前記不飽和脂肪酸がオレイン酸、アラキドン酸 (ARA)若しくはドコサヘキサエン酸 (DHA)、又はそれらの組合せから選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

医薬的に許容される担体を更に含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 7】

がんの治療をする方法における使用のための、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 8】

前記がんが、血液又は骨髓関連がん、胆管のがん、膀胱のがん、骨のがん、腸のがん (結腸のがん及び直腸のがんを含む)、脳のがん、膠芽細胞腫、胸のがん、神経内分泌系のがん (一般的にカルチノイドとして知られる)、子宮頸部のがん、目のがん、食道のがん、頭部及び頸部のがん (このグループとしては、口、鼻、喉、耳、又は舌を覆う表層、の裏地を形成する細胞において始まる上皮性悪性腫瘍が挙げられる)、カボジ肉腫、腎臓のがん、喉頭のがん、白血病、急性白血病、慢性リンパ性白血病、肝臓のがん、肺のがん、リンパ節のがん、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、黒色腫、中皮腫、骨髓腫、卵巣のがん、膵臓のがん、陰茎のがん、前立腺のがん、皮膚がん、軟部組織肉腫、脊髄のがん、胃のがん、精巣がん、甲状腺のがん、膣のがん、外陰部のがん及び子宮のがんである、がんの治療をする方法における使用のための、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 9】

エストロゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、カンナビジオール (CBD)と、少なくとも1つのChEH/AEBS阻害剤化合物との相乗的な組合せを含む、組成物であって、具体的には、前記ChEH/AEBS阻害剤化合物がChEH/AEBSの選択的阻害剤であり、より具体的には、前記ChEH/AEBSの選択的阻害剤がPBPE又はテスミリフェン (DPPE)から選択される、組成物。

【請求項 10】

前記ChEH/AEBS阻害剤がコレステロール生合成阻害剤であり、具体的には、前記コレステロール生合成阻害剤がトリパラノール、テルビナフィン若しくはU-18666A、又はそれらの組合せから選択される、エストロゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記ChEH/AEBS阻害剤化合物がB環オキシステロールであり、具体的には、前記B環オキシステロールが6-ケトコレスタノール、7-ケトコレスタノール、7-ケトコレステロール及びコレスタン-3b,5a,6b-トリオール(CT)、又はそれらの組合せから選択される、エストロ

ゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 1 2】

前記ChEH/AEBS阻害剤化合物が不飽和脂肪酸であり、具体的には、前記不飽和脂肪酸がオレイン酸、アラキドン酸 (ARA) 若しくはドコサヘキサエン酸 (DHA)、又はそれらの組合せから選択される、エストロゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 1 3】

医薬的に許容される担体を更に含む、エストロゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、請求項 9 ~ 1 2 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【請求項 1 4】

前記ChEH/AEBS阻害剤化合物が、カチオン性アミノエトキシ側鎖を含む選択的エストロゲン受容体モジュレーター (SERM) であり、具体的には、前記SERMがクロミフェン、タモキシフェン、4-ヒドロキシ-タモキシフェン、ラロキシフェン、又はそれらの組合せから選択される、エストロゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 1 5】

前記SERMがトリフェニルエチレン (TPE) 若しくはカチオン性アミノエトキシ側鎖を含むその誘導体、又はそれらの組合せから選択される、エストロゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、請求項 1 4 に記載の組成物。

【請求項 1 6】

前記がんが、胆管のがん、膀胱のがん、骨のがん、腸のがん、脳のがん、胸のがん、神経内分泌系のがん、子宮頸部のがん、目のがん、食道のがん、頭部及び頸部のがん、カボジ肉腫、腎臓のがん、喉頭のがん、白血病：急性白血病、慢性リンパ性白血病、肝臓のがん、肺のがん、リンパ節のがん、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、黒色腫、中皮腫、骨髄腫、卵巣のがん、膵臓のがん、陰茎のがん、前立腺のがん、皮膚がん、軟部組織肉腫、脊髄のがん、胃のがん、精巣がん、甲状腺のがん、膣のがん、外陰部のがん及び子宮のがんである、エストロゲン受容体陰性がんの治療をする方法における使用のための、請求項 9 ~ 1 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 1 7】

カンナビジオール (CBD) と、少なくとも1つのナフトキノン又はその誘導体との相乗的な組合せを含む、組成物であって、具体的には、前記ナフトキノン又はその誘導体がメナジオンである、組成物。

【請求項 1 8】

医薬的に許容される担体を更に含む、請求項 1 7 に記載の組成物。

【請求項 1 9】

がんの治療をする方法における使用のための、請求項 1 7 及び 1 8 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 2 0】

前記がんが、血液又は骨髄関連がん、胆管のがん、膀胱のがん、骨のがん、腸のがん、脳のがん、膠芽細胞腫、胸のがん、神経内分泌系のがん、子宮頸部のがん、目のがん、食道のがん、頭部及び頸部のがん、カボジ肉腫、腎臓のがん、喉頭のがん、白血病、急性白血病、慢性リンパ性白血病、肝臓のがん、肺のがん、リンパ節のがん、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫、黒色腫、中皮腫、骨髄腫、卵巣のがん、膵臓のがん、陰茎のがん、前立腺のがん、皮膚がん、軟部組織肉腫、脊髄のがん、胃のがん、精巣がん、甲状腺のがん、膣のがん、外陰部のがん及び子宮のがんから選択される、がんの治療をする方法における使用のための、請求項 1 7 及び 1 8 のいずれか一項に記載の組成物。